

あの歌声が故郷に響く!!
伝説のフォークシンガー
大塚孝彦 凱旋コンサート!!
with
北村 謙

10月4日 (土) PM6:00 ~ PM8:30

会場：文泉堂 座敷 チケット：10,000 円

(食事・フリードリンク付)

お申込み：文泉堂 TEL0749-62-0048/FAX0749-63-6245

大塚孝彦プロフィール



様子

昭和 17 年生まれ、長浜小学校卒、その後、京都に移り、同志社大学へ 1961 年頃に音楽を始める。最初はカントリー、その後、アメリカンフォークに刺激を受けフォークの世界に入る。

Bob Dylan Joan Baez を模範とし、そのメッセージ性の強い曲に大きな影響を受ける。

時を経て日本人にはフォークをと言う考えに至り、竹田の子守歌と出合う。渡米を控えそれまでの思い出にと「The First&The Last」のLPを自費出版する。3年の滞米の後再びフォークに挑戦「見えない柵」のアルバムを発表するが既に音楽界では 60 年代のフォークの面影が無く、自分にとってのフォークでの道が見えなくなる。現在はジャンルにとらわれることなく歌いたい歌を歌っている。レパートリー：竹田の子守歌、風に吹かれて、君のまわりを見つめてごらん他

北村 謙プロフィール



1951 年京都生まれ

1971 年はしだのりひことエンドレスでプロデビュー、

その後も、ぱっくすばにい・少年倶楽部・極楽三昧等で現在も活動が続けている。

1983 年の上岡龍太郎劇団旗揚げ公園から第 3 回講演までの音楽監督を担当。

また KBS 京都ラジオで京都日本列島ズバリリクエスト・京都大好きラジオ。

毎日放送では MBS ヤングタウン等々多数のラジオ番組でパーソナリティを務める。落語にも興味があり、自作の落語を桂九雀に演じて貰ったのを切っ掛けに、桂枝雀一門の出囃子も作曲した。最近では演奏する人が少なくなった、バンジョーの弾き語り「北村 謙 Banjo ひとり旅」で全国各地でライブや講演を開催している。

タイムスケジュール

PM5:30 開場&受付

PM6:00 お食事会

PM7:00 ライブステージ①

懐かしの
FOLK コーナー

PM7:40 コーヒーブレイク

PM7:55 ライブステージ②

大塚孝彦・北村謙
それぞれの持ち歌を

曲目予定

懐かしの
FOLK コーナー

- 1:tom dooley
- 2:Jamica farewell
- 3:green fields
- 4:cotton fields or Michael raw the boat
- 5:Donna Donna
- 6:500 miles or Puff
- 7:San Francisco Bay blues
- 8:Take this hammer or The midnight special
- 9:The house of the rising Sun
- 10:Take me home country roads
- 11:sound of silence
- 12:Last night I had the strangest dream
- 13:こきりこ
- 14:戦争を知らない子供たち
- 15:まま子
- 16:君のまわりを
- 17:イムジン河